

## <校務利用> ③行事アンケートの収集と分析

【ガイドライン】(校務での活用例)  
学校の運営に関わる支援

改善案を提案してください。

以下、肯定的な意見を活かしつつ、否定的な意見を踏まえた改善案を提案します。

### 【概要】

学校行事の改善を目的に、教員や保護者の意見を効率的に収集し、データに基づいた意思決定を行うために行った。Googleフォームを活用し、行事に関するアンケートを実施。自由記述形式で意見を集め、そのデータをChatGPT-4oに入力することで、肯定的・否定的な意見を分類し、傾向を分析する。これにより、行事の良かった点や改善点を明確にし、具体的な課題を可視化することが可能となった。さらに、ChatGPT-4oを用いて次年度の改善策を提案し、より効果的な運営計画を策定する。

### 【期待される効果】

従来の手作業での集計や分析に比べ、時間の短縮とデータの客観的活用が実現し、学校運営の透明性向上と、より適切な意思決定を促進することが期待される。

#### 1. 音響や道具準備の管理改善

問題点: マイクやミキサーの管理が不十分で、次の演目で使えないことがあった。

改善案:

- ・ **マイク管理表の作成:** どの演目でどのマイクを使用するかを明記し、使用後の戻す場所を固定する。
- ・ **担当者を明確化:** 音響担当教員・児童を配置し、使用後の整理・確認を徹底する。
- ・ **リハーサル時の確認:** 事前に機材の扱い方を確認し、音響トラブルを防ぐ。

	肯定的な意見	否定的な意見	改善項目	具体的な改善策
1	準備の負担はあったが、子供たちの活躍が素晴らしかった	マイクやミキサーの管理が問題	音響や道具管理	マイク管理表の作成、担当者の明確化、リハーサル時の確認
2	一体感が生まれた	保護者席から舞台下の演技が見えにくい	視界の確保	舞台上での演技を増やす、カメラ配信やスクリーンの設置、
3	教育的価値が詰まった素敵な行事	練習時間の確保が課題	練習時間の公平化	練習時間のガイドライン設定、事前準備の強化、練習場所の
4	児童の自主性が活かされた	マイクの音量調整が必要	音量調整の工夫	音響チェックの実施、発声指導、ワイヤレスマイクの活用
5	児童と保護者が一緒に観覧できて良かった	体育館が寒かった	寒さ対策	暖房器具の設置、防寒対策の周知、入退場管理の徹底
6	児童主体での企画が成功していた	保護者席の配置に問題があった	観覧形態の見直し	席のゾーニング、座席配置の工夫、撮影エリアの設置
7	クイズや質問タイムが飽きずに見られて良かった	小さな子供や高齢者も楽しめる演目の工夫が必要	児童主体の企画の活用	クラス内希望制の発表導入、保護者向け配慮の強化、実行委

# ＜教育利用＞ ①② 5年生における生成AIの導入と活用

生成AIモデル→プログラボ みんなで生成AIコース  
(GPT-4o mini)

対象→小学校5年生 児童

## ＜導入＞

**体験する** :「AIジャンケンマシン」「Quick,Draw」を活用し、AIの学習プロセスを体験

**知る** :NHK for Schoolを活用し、生成AIの仕組みや特徴について学習

**対話する** :AIの活用例を考え、グループで議論を行う

## ＜活用＞

**生成AIとの対話スキル向上** :より良い回答を得るためのプロンプトを学習

**ファクトチェックの意識向上** :生成AIの回答を批判的に評価し、信頼できる情報を選別

**実際の授業での活用** :「みんなで生成AIコース(プログラボ)」を活用し、教科の学びに生かす

## 【成果とこれから】

生成AIの基本的な仕組みを理解し、活用の可能性を感じる児童が増加

- 適切なプロンプトを使い、より良い回答を引き出せるスキルが向上
- 情報の真偽を見極める力が強化され、批判的思考力が養われた
- 学習におけるAIの活用方法を考え、適切に使いこなす力が向上

→多様な教科での活用例を増やし、生成AIを用いた創造的な学びを推進することが求められる。

